

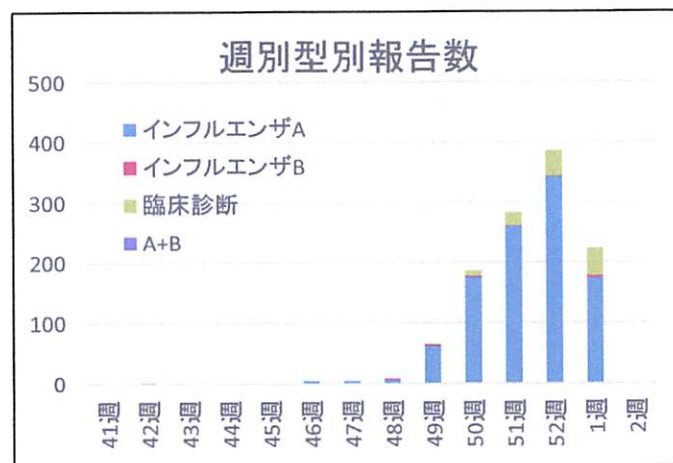
今シーズンのインフルエンザの状況

2020年1月6日

(12月12日までの報告です。)

	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	合計
インフルエンザA	1	2	0	0	0	4	4	6	62	175	260	342	174	0	1030
インフルエンザB	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	1	3	0	11
臨床診断	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	22	42	47	0	121
A+B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総診断数	1	2	0	0	0	4	4	8	65	186	283	385	224	0	1162

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
 1月6日までの報告のまとめです。19の医療機関より1162例の報告がありました。
 インフルエンザAの流行が続き、当番医の先生方はお疲れの事と思います。ご報告ありがとうございました。
 冬休み前に、東から始まったインフルエンザAの流行は西に拡大して52週は385例となりました。
 休みに入り、小児での流行は落ち着きましたが、家族内感染などで地域に広がりました。
 12月23日までの教育委員会からの報告は400人と一気に増加しました。
 流行の立ち上がりは、2017-2018のインフルエンザAとBが流行したシーズンに似ています。
 しかし、インフルエンザBの報告は11例と少なく、今後流行となるかどうかはわかりません。
 現在流行のインフルエンザAは、抗インフルエンザ剤の効果があり、数日で解熱しています。
 以前に比べて、感染予防対策への理解も高まり、体調不良の場合は無理をせず休むことに抵抗が少なくなりました。
 マスクの着用、手洗い、タオルの共有やコップの回し飲みは避けるなど、感染予防に努めて下さい。



中学校	1887	42	2.2%
小学校	4,016	268	6.7%
幼稚園	747	72	9.6%
こども園	392	18	4.6%
合計	7,042	400	5.7%

